

## 4歳児 I期(4~5月)

### 子どもの姿と読み取り

- ・進級したことに喜びを感じ、喜んで登園してくる子どもが多い。年少組の時から友達と嬉しそうに言葉を交わしたり、笑いあったりして親しみを感じ、顔を見ることが安心感にもつながっているようだ。一方で、新しい環境や保育者に不安感や緊張感のある子どももあり、保護者と離れにくい様子や口数が少ない様子、周りの友達を見ている様子が見られる。  
(健康な心と体、自立心)
- ・保育室に置かれた新しい環境に興味を示し、自ら様々なものを手に取ったり、それを使って遊んだりして、新しい環境に積極的にかかわろうとする姿が多く見られる。保育室内の新しい玩具や素材、広い園庭にある遊具など、目新しいものを使って遊び始める子どもが多い。一人で黙々とやりたいことを見つけては取り組む子どもや同じ場に居合わせたもの同士で遊ぶ子ども、元々クラスが同じだった期の合う友達と一緒に遊ぶ子どもなど、人のかかわりも人それぞれである。  
(健康な心と体、自立心、協同性、数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚)
- ・新しい環境や生活に少し慣れてくると、年少組のときに経験したことや好きな遊びを楽しむ姿が見られる。したい遊びを見つけ、年少組からの気の合う友達やしたいことが同じ友達と一緒に楽しんでいる。  
(協同性、言葉による伝え合い)
- ・朝の身支度や片付け、昼食の準備、降園準備など、園生活の流れがわかり、毎日のルーティンワークは見通しをもって自分の力でしようとする姿が見られる。年中組に進級したことで、自分のことは自分でしたい気持ちや自分でできるという自信をもって取り組み、保育者に認められることで、より達成感や充実感を感じている。しかし一方で、自分でできる力はあるが保育者に甘えたい、かかわりたい思いから、自分ではしようとせずに保育者に甘える子どももいる。  
(健康な心と体、自立心、道徳性・規範意識の芽生え)
- ・ダンゴムシやテントウムシ、タンポポやハルジオン、スモモなど身近な春の生き物や植物を探したりつかまえたり、集めたりしている。草花を集めて花束を作ったり、それらをつかちごちそうをつくったりなど、集めた実や草花をつかち遊ぶ姿も見られ、身近な環境に興味や関心をもち、それを自分の遊びに取り入れて楽しんでいる。  
(思考力の芽生え、自然との関わり・生命尊重)
- ・みんなと一緒にする活動では、体操や手遊び、歌、ふれあい遊びなどを通してクラスのみんで集まって過ごす時間が徐々に楽しくなってくる。それと同時に担任保育者に対して、「一緒に楽しいことをしてくれる」「先生が前に立つとおもしろいことがある」という気持ちを持ち始めるようになり、担任保育者に対しての信頼をもてるようになってくる。  
(協同性、社会生活との関わり、豊かな感性と表現)

### ねらい

- ・新たな環境で自分のしたい遊びを見つけて楽しむ。(創造する)
- ・保育者や友達と生活の場を共にすることを喜ぶ。(人とともに)
- ・新しい環境での生活の仕方を知る(地球の中で)

### 内容

- ・先生や友達とふれあいながらいろいろな遊びを楽しむ。(人間関係)
- ・自分なりに安心できる好きな遊具や居心地のよい場所を見つける。(環境)
- ・戸外で大きく体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。(健康)
- ・自分の気持ちをありのままに表出し、受け止めてもらうことで安心感をもつ。(人間関係、健康、表現)
- ・登園時の身支度、用便、手洗い、片づけなど生活に必要なことを知り、自分でしようとする。(健康)
- ・保育者に親しみ、信頼の気持ちをもつ。(人間関係)
- ・身近な遊具や用具の扱いに少しずつ慣れていく。(環境)
- ・身近な虫や生き物、草花や実に興味をもちかかわる。(環境)
- ・保育者の話や絵本などを喜んで聞く。(言葉、人間関係)
- ・保育者や友達に自分のしたいこと、してほしいことを言葉で表現し、聞いてもらう喜びを感じる。(言葉、人間関係)
- ・保育者や友達と一緒に歌ったり、動いたりすることを楽しむ。(健康、人間関係、表現)

### 育ちが期待できる資質能力

- ・進級したクラスの生活の仕方がわかる(進んで参加する態度)
- ・環境の変化に対応しようとする(多面的、総合的に考える力)(進んで参加する態度)
- ・大きくなったことを実感し、喜びが感じられる(多面的、総合的に考える力)
- ・新しい集団への所属意識をもつ(進んで参加する態度)
- ・新しい環境に積極的にかかわっていかうとする(批判的に考える力)(進んで参加する態度)

## 4歳児 Ⅱ期(5~8月)

### 子どもの姿と読み取り

- ・子どもたちの多くが自分で朝の準備をスムーズに終え、前日の遊びの続きをしたり、一緒に遊びたい友達が登園してくるのを待ってから遊び始めたりしており、年中組での生活に慣れ、期待をもって登園し、意欲的に生活を楽しむことができるようになってくる。(自立心、健康な心と体)
- ・自分のしたい遊びを見つけて取り組む中で、自分なりに考えたことや思いついたことをやってみる姿が多くみられる。遊びの中で自分なりに思いをもち、じっくりとモノやコトに向き合い、考えたり工夫したりしながら遊びを楽しんでいる。(自立心、思考力の芽生え)
- ・自ら選んでする遊びでは、気の合う友達と誘い合って遊ぶ姿や、言葉をかわして一緒に遊ぶ姿がみられる。気の合う友達とやりとりをしたり、気持ちを通わせたりしながら一緒に遊ぶことを楽しんでいる。(協同性、言葉による伝え合い)
- ・年少組のときの気の合う友達との関係を基盤に、徐々に年中組になり初めて同じクラスになった友達や年少組の時とは異なる友達とのかかわりが増え、互いの様子が少しずつつかってきて、親しみをもち、一緒に過ごすことを楽しんでおり、人間関係の広がりが見られる。(協同性)
- ・同じ場で遊ぶ子ども同士、自分が思いついたことや考えたことを言葉で表したり、保育者や友達に伝えたり、相手の言葉を聞いたりしながら、遊びを進めることを楽しんでいる。(協同性、言葉による伝え合い)
- ・年中組での生活の仕方や流れがわかり、片づけや給食、降園準備などできることを自分なりに考えて行動したり、みんなと一緒にする活動に気持ちを向け、楽しんで参加したりしている。生活に見通しをもち、クラスみんなと一緒に過ごすことの面白さや心地よさを感じているようだ。(健康な心と体、自立心、社会生活との関わり)

### ねらい

- ・思いをもち、考えたり工夫したりしながら繰り返し遊ぶことを楽しむ。(創造する)
- ・気の合う友達や、新たな友達とのかかわりを楽しむ。(人とともに)
- ・生活に見通しをもち、できることを自分で見つけてしようとする。(地球の中で)

### 内容

- ・自分なりに思いついたり考えたりしたことをやってみようとする(環境、表現)
- ・友達の様子を見たり、真似たり、刺激を受けて自分なりにやってみようとする(人間関係)
- ・全身で水の気持ちよさを味わいながら水遊びやプール遊びを楽しむ(環境)
- ・砂・土・水に触れ、解放感を味わいながら全身を動かして遊ぶ(健康)
- ・遊びや生活の中で、いろいろな友達と声をかけあうことを楽しむ(人間関係)
- ・身近な虫や生き物、草花や木の実を見たり、触れたり、遊びに取り入れたりする(環境)
- ・自分の育てている野菜や花に関心や愛着をもち、生長を楽しみに世話をする(環境)
- ・自分の思ったことや考えたことを言葉で表現しようとする(言葉)
- ・生活に必要な簡単なきまりがわかり守ろうとする(人間関係)
- ・生活の中で、自分でできることを見つけてしようとする(人間関係)

### 育ちが期待できる・発揮される資質能力

- ・遊びや生活に必要な準備を自分で見つけてできる  
(未来像を予測して計画を立てる力)(進んで参加する態度)
- ・自分なりの思いをもち、繰り返し取り組むことができる(批判的に考える力)
- ・新しい集団や環境が安心でき、好きになる(つながりを尊重する態度)(コミュニケーションを行う力)
- ・自分の好きなことが同じ友達とかかわろうとする(コミュニケーションを行う力)(他者と協力する態度)

## 4歳児 Ⅲ期(9~10月)

### 子どもの姿と読み取り

- 夏休み明けで不安定な様子の子どももいるが、笑顔で登園し、元気に友達や保育者とあいさつをかわしたり、やりとりをしたり、一緒に遊んだりする子どもが多い。登園後の準備をスムーズに終え自分のしたい遊びを見つけ、意欲的に遊び始める。多くの子どもが園生活への期待感をもち、自分のしたいことを見つけ楽しむことができる。(健康な心と体、自立心)
- 自分のしたい遊びの中で、思いをより強くもって遊ぶようになり、その中でより難しいことに挑戦しようしたり、もっと面白くしようとして、自分なりに考えたり、園内にある様々な環境に働きかけたり、取り入れたりするようになる。思いが強くなったことで、「どうしたらうまくいくだろう」と粘り強く取り組む場面も見られるようになってくる。(思考力の芽生え、自然との関わり・生命尊重、数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚)
- 生き物や虫への興味関心が強い子どもの様子を見て、触れたり捕まえたいという思いが強くなり、やってみようしたり、体を動かすことが好きな友達に刺激を受けて運動遊具に取り組んだりしている。同じ場にいる友達、同じことに興味関心をもっている友達の声や行動などをよく見たり、聞いたりして、刺激を受け、自分の行動や言葉につながったりすることが多くなってきた。
- 気の合う友達と一緒に遊ぶことがより楽しくなってくる。気の合う友達だからこそ、友達がしようとしていることがわかって、力を合わせたり、場を一緒につくったり、声をかけたりすることができ、互に通じることが嬉しいようだ。(健康な心と体、協同性、思考力の芽生え、自然との関わり・生命尊重、言葉による伝え合い)
- 自ら選んでする遊びの中で、園内の身近なものに目を向けたり、自らかかわったり、遊びに取り入れたりする姿が増えてきており、興味関心の幅が広がってきている。友達が関心をもつ様子や遊んでいる様子を見て、自分もやってみようとして取り組む姿もあり、周囲の人のこと、自分の周りで起こる出来事をキャッチできるようになってくる。(協同性)
- 給食準備や降園準備など毎日行うことは、自分なりに考えて行動したり、友達同士声をかけ合ったりする姿が増えてきた。園生活の流れがわかり、一日の生活に見通しをもてることで、自分で考えたり周りの様子を見たりして意欲的に生活に取り組むことにつながっている。(健康な心と体、道徳性・規範意識の芽生え、社会生活との関わり)

### ねらい

- 自分なりに目的をもって、考えたり工夫したりして遊ぶことを楽しむ。(創造する)
- 気の合う友達とわかりあって遊ぶことを楽しむ。(人とともに)
- いろいろなことに興味や関心をもち、積極的に遊びや生活に取り組もうとする。(地球の中で)

### 内容

- 自分の好きな遊びをくり返し楽しみ、自分の思いや考えを実現する(環境)
- いろいろな遊びに自分から興味をもって取り組む(環境、人間関係、健康)
- 走ったり、投げたり、跳んだり、運動遊具を使うなど、体を動かして遊ぶ(健康)
- 汗をかいたら拭く、ぬれた時に着替えるなど、健康的な生活に必要な行動を自分でする(健康)
- 友達の存在を意識し、自分と違う思いや考えがあることに気付く(人間関係)
- クラスのみなどと一緒に活動する楽しさを味わう(人間関係)
- 身近な虫や生き物、草花や実に興味をもち、見たり触れたり遊びに取り入れたりする(環境)
- 自分なりのイメージをもっていろいろな遊具や用具を遊びに取り入れる(環境)
- 遊びや生活の中で数を数えたり、長さや大きさをくらべたりすることに関心をもつ(環境)
- 友達や教育実習生の話に関心をもって聞こうとする(人間関係、言葉)
- いろいろな表現の仕方に興味をもち、表現する楽しさを感じる(表現)
- 友達と一緒に音楽にのって歌ったり、体を動かしたりする(人間関係、表現、健康)

### 育ちが期待できる・発揮される資質能力

- 季節の変化や虫や生き物、自然物のつながりを感じ、興味関心をもってかかわる  
(多面的、総合的に考える力)(つながりを尊重する態度)
- 遊びや生活の中で必要なものやことを考える力(批判的に考える力)(未来像を予測して計画を立てる力)
- 見通しをもち、自分なりに考える力(未来像を予測して計画を立てる力)
- 自分なりの思いや考えをもち、実現しようとする力(批判的に考える力)
- 友達や保育者の思いや考えを知り、受け入れたり、自分なりに考えたりする  
(コミュニケーションを行う力)(他者と協力する態度)
- 自分の思いや考えを言葉にして保育者や気の合う友達に伝える力(コミュニケーションを行う力)
- 友達の言葉を聞こうとする気持ち(コミュニケーションを行う力)(他者と協力する態度)
- いろいろなことに関心をもち、自ら取り組もうとする(進んで参加する態度)
- 気の合う友達と遊びの場をつくる、友達と簡単な目的を共有し自分のできることをしようとする  
(批判的に考える力)(コミュニケーションを行う力)(他者と協力する態度)

## 4歳児 IV期(10~12月)

### 子どもの姿と読み取り

- ・思いをもって繰り返し遊んでいた子どもたちから「もっとこうしたい」という思いが見られるようになり、自分なりに目的をもち、それを実現するために考えたり、工夫したり、繰り返しやってみたりして取り組んでいる。(思考力の芽生え)
- ・自ら選んでする遊びの中で、友達が取り組む様子に刺激を受け、また自分も挑戦してみたい、やってみたいという気持ちが膨らみ、これまで経験の少ないことにも自分から取り組む姿が増えてくる。(協同性、健康な心と体)
- ・自分のしたい遊びに取り組む中で、あるいは給食を食べるなど生活の中で、同じ場にいる友達や近くにいることが多い友達と顔を見合わせたり、やりとりしたりすることで、徐々に新たな自分と気の合う友達ができ、誘い合って一緒に遊んだり、手をつないだり、声をかけあったりすることが嬉しいようだ。(協同性、言葉による伝え合い)
- ・同じ場にいる友達同士、相手がしていること、やろうとしていることがわかり、力を合わせたり、一緒にしたり、相手に合わせて行動したりする姿が多くみられる。友達と気持ちを合わせたり、力を合わせたりして遊びの場をつくったり、遊びを進めたりすることの楽しさを感じているようだ。(協同性)
- ・(積み木やマルチパネなど具体的な)遊具を介することで、イメージや目的を友達と共有し、互いの動きを見たり、言葉をかかわしたりしながら遊びの場をつくったり、遊びを進めたりすることが増えてきた。友達とイメージや目的を共有しながら遊ぶ面白さを感じている。(協同性)
- ・身近な環境に目を向け、見たり触れたり遊びに取り入れたりしている。季節を感じる。(自然、数量図形、豊かな感性)
- ・クラスでの共通の話題や簡単な目的をわかり、みんなと一緒にする活動に一人一人が思いをもち楽しみながら参加している。(道徳性・規範意識の芽生え、社会生活との関わり)

### ねらい

- ・自分のしたい遊びにじっくりと取り組む中で、目的をもって考えたり工夫したりすることを楽しむ(創造する)
- ・いろいろな友達とのかかわりの中で、自分の思いを表したり様々な思いに触れたりしながら遊びや生活を進めることを楽しむ(人とともに)
- ・クラスの友達を意識しながら、活動に自ら取り組もうとする。(地球とともに)

### 内容

- ・運動的な遊びに取り組み、存分に体を動かす(健康)
- ・気温の変化と活動量に合わせた健康な生活習慣を知り、自分でしようとする(健康)
- ・気の合う友達とイメージや目的を共有しながら遊ぶ(人間関係)
- ・思いを出し合って遊び、友達にもそれぞれの思いや考えがあることに気づく(人間関係)
- ・友達と生活する中で、きまりの大切さに気づき、守ろうとする(人間関係)
- ・身近な環境に目を向け、自然物を見たり触れたり遊びに取り入れたりする(環境)
- ・目的に合わせて遊具・用具を選び、工夫して遊ぶ(環境)
- ・遠足や散歩などの機会を通して、身近な園外の環境について知り、親しむ(環境)
- ・自分の経験したことや思いや考えを相手にわかるような言葉で話そうとする(言葉)
- ・大勢の中でも話し手に注意を向けて聞こうとする(言葉)
- ・自分なりのイメージをもち、その思いを描いたりつくったりして表現する(表現)
- ・歌ったり、体を動かしたり、楽器を使ったりして楽しむ(表現)
- ・好きな動物などになりきって遊ぶことを楽しむ(表現)

### 育ちが期待できる資質能力

- ・自分の思いや考えを言葉で表す(コミュニケーションを行う力)(他者と協力する態度)
- ・友達が伝えたいことがわかる(コミュニケーションを行う力)(他者と協力する態度)
- ・目的をもって遊ぶ中で考えたり工夫したりする(批判的に考える力)
- ・これまで経験のないことに取り組もうとする(多面的、総合的に考える力)(進んで参加する態度)
- ・友達と思いや目的を共有する楽しさを感じる(コミュニケーションを行う力)(他者と協力する態度)
- ・友達の様子や話に関心をもち、自分もやってみようとする  
(コミュニケーションを行う力)(批判的に考える力)(進んで参加する態度)

## 4歳児 V期(1~3月)

### 子どもの姿と読み取り

- ・友達の姿に影響を受けたり、「やってみよう」と気持ちが前向きになったりすることで、自分がこれまで消極的だった遊びや経験が少ないことに取り組む姿が増えてくる。楽しみながら継続して取り組むことで、できるようになることが増え、できた喜びや充実感が自信につながっている。(健康な心と体、自立心、協同性、思考力の芽生え、豊かな感性と表現)
- ・目的をもち、その実現に向けて気の合う友達と一緒に考えたり、工夫したりしながら遊びを進めることを楽しんでいる。友達の言葉や行動を受けて、自分なりに新たなアイデアが生まれたり、友達とのやりとりの中で目的をもち、その実現に向けて気の合う友達と一緒に考えたり、工夫したりしながら遊びを進めることを楽しんでいる。友達の言葉や行動を受けて、自分なりに新たなアイデアが生まれたり、友達とやりとりすることで工夫につながったりする。(協同性、思考力の芽生え、言葉による伝え合い、自立心)
- ・気の合う友達と目的を共有しながら、自分の考えや気持ちを伝えて一緒に遊ぶことを楽しんでいる。気持ちを共有すること、言葉でやりとりをしながら遊びを進めること、声をあわせたり、力を合わせることで気持ちが通じる心地よさを感じている。(協同性、言葉による伝え合い)
- ・遊びや生活の中で、いろいろな友達に気軽に声をかけたり、遊びの仲間に加わったりする姿が多くみられる。クラスの友達のことが互いにわかり、遊びや生活の中で、いろいろな友達に気軽に声をかけたり、遊びの仲間に加わったりする姿が多く見られる。クラスの友達のことが互いにわかり、声をかけやすくなったり、一人一人の視野も広がり、友達のことが目に入る。声を聞き、受けとめられるようになったことも、クラス内でのやりとりが増えることにつながっているようだ。(協同性、言葉による伝え合い)
- ・友達がしようとしていること、頑張っていることがわかり、それを見守り応援したり、できたときには一緒に喜んだり、手伝ったりする姿が多くみられる。友達とのつながりが深まり、友達のこともともに喜ぶなど気持ちを友達がしようとしていること、頑張っていることがわかり、それを見守り応援したり、できたときには一緒に喜んだり手伝ったりする姿が多くみられる。自分のことだけでなく、友達のことも共に喜ぶなど、友達とのつながりの深まりがあるようだ。(協同性、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現)
- ・クラスみんなで目的を共有、目的に向かって、どうすればよいか自分なりに考えを話したり、友達の話を聞いたりして積み重ねていくことが楽しくなる。(協同性、道徳性・規範意識の芽生え、思考力の芽生え、言葉による伝え合い)

### ねらい

- ・自分たちで遊びや生活を進める充実感を味わう。(創造する)
- ・いろいろな友達とかかわりながら、ともに遊んだり生活したりすることを楽しむ。(人とともに)
- ・自分の力を存分に出して、遊びや活動に取り組もうとする。(地球とともに)

### 内容

- ・全身を思い切り動かして遊び、体が温まる心地よさを味わう(健康)
- ・自分でできるようになったことが増えてきたことを実感し、喜びを感じて自信をもつ(健康)
- ・困ったことや嫌なことが生じた時に、自分で考えたり、行動したりしようとする(人間関係)
- ・自分なりの目的をもって取り組み、達成感や満足感を味わう(人間関係)
- ・友達とのつながりを感じながらいろいろな活動を楽しむ(人間関係)
- ・友達の気持ちや考えを受け止めようとしながら、かかわりをもつ(人間関係)
- ・友達とイメージを共有し、一緒に遊ぶことを楽しむ(人間関係)
- ・年長児への憧れや、進級への期待をもつ(人間関係)
- ・冬の自然現象に興味をもち、触れたり感じたり試したりして遊ぶ(環境)
- ・生活や遊びの中で、量を比べたり、数えたりする(環境)
- ・気の合う友達と互いの気持ちを言葉で伝えあい、相手の思いを受け入れようとする(言葉)
- ・簡単な言葉をみんなで唱和したり、絵本や歌詞などの言葉の響きに触れたりして言葉の美しさや面白さに気づく(言葉)
- ・友達と気持ちをそろえて、歌ったり、体を動かしたり、お話遊びをしたりする楽しさを味わう(表現)

### 育ちが期待できる資質能力

- ・見通しをもって遊びや生活を進める(未来像を予測して計画を立てる力)(進んで参加する態度)
- ・友達の考えを取り入れながら、目的に向かって試したり工夫したりする  
(批判的に考える力)(未来像を予測して計画を立てる力)(コミュニケーションを行う力)(他者と協力する態度)
- ・今までやったことや経験したことを自分(たち)だけでやってみようとする  
(批判的に考える力)(コミュニケーションを行う力)(他者と協力する態度)